

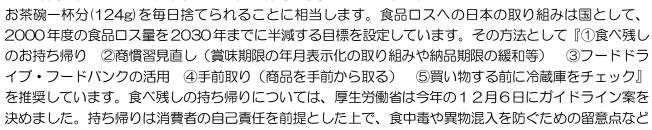
2024.12.17

瀬戸ひなご幼稚園園長 神戸洋美

食品ロス削減にご協力を

今年もあと少しで終わり、新しい年がやってきます。この時期は忘年会、 クリスマス、新年会などの会が続きごちそうを食べる機会が増えます。気に なるのは体重?健康?飲み過ぎや食べ過ぎに要注意です。私もこの時期、仕事 上〇〇会に参加する機会が多く、実は申し訳ないなあと心の中で「ごめんな さい。」と手を合わせているのです。それは食品ロスです。

日本での食品ロスの実態をご存じでしょうか。農林水産省によると、日本では1年間に約612トン、東京ドーム約5杯分です。国民一人あたりによると





は店側の指示に従う事、また容器も店側が用意したもので持ち帰るとなっています。 私も食品ロス削減のために次のことを実践しています。例えば県庁での昼食は、 全員同じもの(割り後弁当が多)が出るので、あらかじめ量を決めておいて、食べ ないものは先に容器に入れて持ち帰り、夕飯の一品にします。また外食時はお願い

現在、世界各地で起きている紛争、経済ショック、気候危機、そして肥料の価格 高騰が重なり、かつてないほどの前例のない食料危機を引き起こしています。世界 では最大 7 億 8300 万人の人びとが飢餓に苦しんでいます。少しでも自分にでき ることで、食品ロス削減に協力しようと思います。

できるところはご飯を半分にしてもらうなど、残さない工夫をしています。

みんなをもりあげ隊

先週、ある女性会の定例会並びに忘年会があり参加しました。その会は3つの委員会に分かれており、 委員会ごとに何か出し物を企画し、発表するという会でした。みんなが一緒に発表できるものをしようと、 私が『手品』を提案したのです。集まって練習する時間がないので、手品を説明するためにスマホで自撮 り録画をして、委員会のメンバーにラインで送りました。「不思議?どうなってるの?できるのかし ら?」と不安の声もありましたが、当日早めに集まって練習しようということになりました。

忘年会当日、早く集まった人にはちょっと複雑な手品を、ぎりぎりにしか来られない人には簡単な手品を用意して、みんなで練習したのです。果たして本番は・・・?なんと全員が見事に手品を成功させ、会場が大いに盛り上がりました。ある方からは、今度手品の道具を貸してほしいと頼まれたほどです。

私は皆さんを楽しませる企画を考えるのが大好きで、それはいつからだろうと記憶をさかのぼってみました。多分小学6年生の時だと思います。学級会でお楽しみ会の企画担当を任せられ、毎月何をしてみんなを盛り上げようかと考えていました。中学校や高校の文化祭でも「みんなを楽しませたい。盛り上げたい。」とあれこれ友達と企画してきました。そして現在に至る、です。

毎月の誕生会の手品も、園児や保護者の皆様にどうやって楽しんでもらうか、 自分も楽しみながら考えるこの時間が最高です。来月もまた頑張りま~す!!





今年1年、保護者の皆様にはご理解・ご協力を賜り誠にありがとう ございました。心より感謝申し上げます。来年も皆様にとって、幸せ な年になりますようお祈り申し上げます。よいお年をお迎えください。